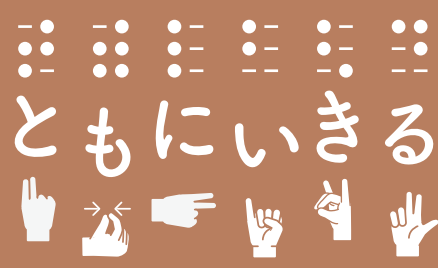


点字と指文字 みてみよう あいうえお順



筑波技術大学 (茨城県つくば市)

日本でただ一つの、視覚障がい者・聴覚障がい者のための4年制国立大学。1学年約90人で、目が見えない・見えにくい学生が学ぶ保健科学部、耳が聞こえない・聞こえにくい学生が学ぶ産業技術学部のほか、2025年度に新しくできた共



生社会創成学部は、視覚障がい・聴覚障がい両方のコースがあり、それぞれの障がいがある学生がいっしょに学ぶ授業があります。



手話を使ってグループで話す授業

筑波技術大学提供

SDGs (持続可能な開発目標) がめざすのは「だれ一人取り残さない」こと。おたがいを尊重し、障がいがある人もない人も、ともに参加できる社会を「共生社会」といいます。今回からの連載では、視覚障がい者と聴覚障がい者のための大学である筑波技術大学の、共生社会の実現に向けた取り組みを紹介します。(奥苑貴世)



点字を使って授業をする様子

筑波技術大学提供

障がい者自ら社会の「つくり手」に



学長の石原保志さんに話を聞きました

目や耳に障がいがあると、勉強や学校生活でどんな困りごとがあるでしょうか。視覚障がいでは、本や板書の文字が読めなかったり、学校内の移動が難しかったりします。聴覚障がいでは、先生やまわりの人たちが話すことが十分にわからないかもしれません。

筑波技術大学の特徴は、二つの「環境」です。一つは、障がいがあっても学ぶことに集中できる環境です。

情報保障で学びに集中できる

だれもが必要な情報を得られるようにすることを「情報保障」といいます。例えば点字やアナウンス、手話や字幕などです。最近では、音声で文字に、文字を音声に変えて伝えるデジタル技術も進んでいます。筑波技術大学では、先生たちは障がいのある人もない人もいて、授業ではこれらの情報保障を取り入れています。

また、聞こえ方や見え方などは人によってちがいます。少人数で授業をするので、それぞれの障がいの困りごとに合わせやすくもなっています。

取りまく環境が変わる中で

大学は、障がい者自身が、共生社会の「つくり手」になることをめざしています。石原さんは、障がいの学びや社会参加について専門的に取り組んできました。法律や制度の改正、デジタル技術の進歩などさまざまな面から「障がい者を取りまく社会は良い方に変わってきた」と話します。

「昔は、障がいがあると、かぎられた職業や業務につくのが当然だと考える人も多かった。今は、健康者とともに社会で活躍する人たちが増えています。けれども、生活やコミュニケーションにおいて、社会にはまだまだバリア(かべ)があります」

共生社会はだれもを幸福に

共生社会をつくることは、障がいのある人たちのためなのではないか。だれでも年を取ると、耳が聞こえにくく、目が見えにくくなります。事故や病気で障がいをもつこともありえます。

視覚障がいのある人の転落事故を防ぐと、駅のホームドアの設置が増えます。テレビの災害情報やニュースの字幕放送もよく見かけるようになりました。これらは、障がいがあってもなくても、多くの人がとって安全で便利なのです。

障がいがある、ないにかかわらず、ともに生きる社会には「多様な視点があり、新たな価値観やアイデア、創造性が生まれる。それらがやがて社会全体を幸福にします」と石原さんは話します。

「口の字形」校舎で迷いにくく

筑波技術大学では、学生が学校生活を安全・快適に送れるように、さまざまな設備も整えられています。



視覚障がいがある学生たちの校舎にある、さわってわかる案内図。授業をする校舎は「口の字形」で、目が見えなくても迷いにくくなっています

筑波技術大学提供



聴覚障がいのある学生たちの校舎は、ガラス張りのかべが多く、見通しが良くなっています。チャイムの音や非常ベルの音が聞こえなくてもわかるように、点滅するランプがあります

デジタルで新しい新聞体験を！

朝日小学生新聞・朝日中高生新聞にデジタル版が新登場



朝中高 プラス

月額 1050円(税込み)

朝小 プラス

月額 1900円(税込み)

カラフルでポップなホーム画面

画面を開けば、お子さまの興味を引く写真がいっぱい。クリックひとつで記事を読み進めます。

調べ学習に記事検索

過去1年分の記事をキーワードやタグで検索することができます。調べ学習などに活用ください。

気になる記事は簡単ブックマーク

興味のある記事をブックマークして保存できます。一覧に追加して、いつでも読むことができます。

お気に入りの記事を家族で共有

1つのログインIDで、同居のご家族4人までご利用可能。ブックマークは、ご家族の端末にも反映されるので、記事をきっかけに、親子の会話も弾みます。

動画でよりリアルに

動画が楽しめる記事もあります。取材の現場やインタビューなど、お子さまがニュースを理解するのに役立つ動画をお届けします。

時事問題に強くなるクイズ・ワークシート

記事を題材にしたクイズやワークシートで時事問題の理解を深めることができます。継続することで読解力や集中力がつき、学力アップにつながります。

目を休めるタイマー機能付き

デジタル端末の使い過ぎが心配…。お子さまの長時間の使用を防ぐタイマー機能を付けました。時間になったら、目を休めましょう。

お申し込み・お問い合わせ 朝日学生新聞デジタルプラス
<https://www.asahi.com/asagakuplus/>

